

## 供給が著しく困難で十分償還されていない特定保険医療材料の

### 償還価格見直しについて

#### 1. 償還価格の見直しについて

既存機能区分の価格については、原則として市場実勢価格加重平均値一定幅方式により算定される額により改定される。

一方、この規定に関わらず、

ア 代替するものがない特定保険医療材料であること。

イ 保険医療上の必要性が特に高いこと。

(関係学会から医療上の必要性の観点からの継続供給申請等があるもの等)

ウ 継続的な安定供給に際して材料価格が著しく低いこと。

(保険償還価格と市場実勢価の乖離率が大きい場合を除く)

にあてはまる、供給が著しく困難で十分償還されていない特定保険医療材料に関わる機能区分の基準材料価格の改定については、原価計算方式により改定することとしている。

#### 2. 令和4年度における対応(案)

保険医療材料等専門組織での検討を踏まえ、以下の8区分について原価計算によって償還価格を見直してはどうか。

○ 059 オプション部品(1区分)

(1) 人工関節用部品

② カップサポート

○ 061 固定用内副子(プレート)(1区分)

(9) 変形矯正用患者適合型プレート

○ 130 心臓手術用カテーテル(1区分)

(6) 心房中隔欠損作成術用カテーテル

① バルーン型

○ 171 生体組織接着剤調製用キット(1区分)

○ 203 横隔神経電気刺激装置(3区分)

(1) 電極植込キット

(2) 体外式パルス発生器

(3) 接続ケーブル

○ 歯冠<sup>※1</sup>050 歯科充填用材料 II (1 区分)

(2) グラスアイオノマー系

② 自動練和型

※4 歯冠：歯科点数表の第2章第12部に規定する特定保険医療材料

○ 059 オプション部品

当該機能区分に属する製品は、市場実勢価格が保険償還価格を上回っており、製造販売業者3社のうち1社が販売シェアの約7割を占めており、関連学会からも供給継続の要望があることから、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

【保険償還価格】

機能区分	新償還価格 (案)	外国平均価格との比	現行の償還価格
059 オプション部品 (1) 人工関節用部品 ② カップサポート	80,500 円	—	26,700 円

(参考)

【企業希望価格】

機能区分	希望償還価格	外国平均価格との比
059 オプション部品 (1) 人工関節用部品 ② カップサポート	116,000 円	—

○ 061 固定用内副子(プレート)

当該機能区分に属する製品は、販売価格が保険償還価格を上回っており、製造販売業者は一社のみで、代替する製品が存在せず、関連学会からも供給継続の要望があることから、別の機能区分として設定した上で、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

【保険償還価格】

機能区分	新償還価格 (案)	外国平均価格との比	現行の償還価格
061 固定用内副子(プレート) (9)変形矯正用患者適合型プレート	265,000 円	—	91,500 円

※ 1カプセル0.52g、50カプセル分の価格

(参考)

【企業希望価格】

機能区分	希望償還価格	外国平均価格との比
061 固定用内副子(プレート) (9)変形矯正用患者適合型プレート	265,000 円	—

○ 130 心臓手術用カテーテル

当該機能区分に属する製品は、市場実勢価格が保険償還価格を上回っており、関連学会からも供給継続の要望があることから、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

【保険償還価格】

機能区分	新償還価格 (案)	外国平均価格との比	現行の償還価格
130 心臓手術用カテーテル (6) 心房中隔欠損作成術用 カテーテル ① バルーン型	57,900 円	—	25,500 円

(参考)

【企業希望価格】

機能区分	希望償還価格	外国平均価格との比
130 心臓手術用カテーテル (6) 心房中隔欠損作成術用 カテーテル ① バルーン型	60,000円	—

○ 171 生体組織接着剤調製用キット

当該機能区分に属する製品は、市場実勢価格が保険償還価格を上回っており、関連学会からも供給継続の要望があることから、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

【保険償還価格】

機能区分	新償還価格 (案)	外国平均価格との比	現行の償還価格
171 生体組織接着剤調製用キット	130,000 円	—	70,700 円

(参考)

【企業希望価格】

機能区分	希望償還価格	外国平均価格との比
171 生体組織接着剤調製用キット	132,000 円	—

○ 203 横隔神経電気刺激装置

当該機能区分に属する製品は、継続的な安定供給に際して材料価格が著しく低く、販売会社が一社のみで代替する製品が存在せず、関連学会からも供給継続の要望があることから、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

【保険償還価格】

機能区分	新償還価格（案）	外国平均価格との比	現行の償還価格
203 横隔神経電気刺激装置			
（1）電極植込キット	1,870,000 円	1.25	1,260,000 円
（2）体外式パルス発生器	953,000 円	1.25	617,000 円
（3）接続ケーブル	11,800 円	1.25	4,480 円

（参考）

【企業希望価格】

機能区分	希望償還価格	外国平均価格との比
203 横隔神経電気刺激装置		
（1）電極植込キット	1,870,000 円	1.25
（2）体外式パルス発生器	953,000 円	1.25
（3）接続ケーブル	11,800 円	1.25

○ 歯冠 050 歯科充填用材料 II

当該機能区分に属する製品は、販売価格が保険償還価格を上回っており、製造販売業者は一社のみで、代替する製品が存在せず、関連学会からも供給継続の要望があることから、供給困難例として原価計算方式による区分の償還価格の見直しを行う。

【保険償還価格】

機能区分	新償還価格 (案)	外国平均価格との比	現行の償還価格
歯冠 050 歯科充填用材料 II (2) グラスアイオノマー系 ② 自動練和型	419 円	—	246 円

(参考)

【企業希望価格】

機能区分	希望償還価格	外国平均価格との比
歯冠 050 歯科充填用材料 II (2) グラスアイオノマー系 ② 自動練和型	421 円 (10,933 円※)	—

※ 1 カプセル 0.52g、50 カプセル分の価格